

發行編輯人 川崎文治

印刷所 常陸毎日新聞社

定部金武銭 廣五號十二休日禮ノ登 福島縣石城郡平町長崎町卅五番地

郵税五厘 料告字請一行刊日祝日ノ登 印刷所 常陸毎日新聞社

# 常新新聞

刊夕日六十月一

**金色夜叉のモデル**  
巖谷小波

—(六)—

で果して君が僕をモデルにしたとすれば、まづ其時に萌芽を認むべきだが丁度又その頃に他の方面にもやゝ似た問題があつた。それは他でもない。僕がやはり二十前後の頃ある所に居た大勢の少女の中に大分浮名を立てられたのがあつた。所がそれが僕の留守の間即ち京都に赴任して居る間に他の某々又浮名を立てられ、そしてその中の乙某に遂に其身を委かすことになつたのである。

此關係も彼紅葉君は委しく知つて居たのである。そしてその少女に對してはある時僕に代つて大いに恨みを云つた揚句酔つたまざれに足蹴にまでしたさうだ。後で思ひ合せて見ると例の有名な熱海の海岸の段は丁度その事を誇張してあるのらしい。

さて僕はと云ふともよく浮名丈けの間だから、よしんば此の場合其少女がさうした事情にならうとも僕には何等之に對して故障を申し出る権利は無い。寧ろその出世を賀びこそすれ。所がまた紅葉君に取つては像の生温い心掛が齒痒くてち

(可認物便郵種三第)

## 西洋料理 支那料理

腕さきのコツクを磨き、席つてお客様方の嗜好に添ふ様充分勉強します

出前 平樂亭  
五丁目吉田染物店向  
電話呼(五一六番)

美味で評判の  
**遠藤パン**  
(平驛前)

(號八卅百三第) 開新日每警常 (日曜土)

内科・胃腸科・婦人科  
十二指腸虫病科  
花柳病科・X光線科

**松村病院**  
平町南町電話一〇七番

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科

**高久病院**  
平町田町電話五一三番

内科・外科・花柳病科  
耳鼻咽喉科・婦人科

**赤心堂病院**  
平町田町電話四七五番

警店眼鏡部は各品多敷取揃へ電力應用で速時調整します

平町三丁目 常盤屋時計店 電話三三九番

逸獨高級眼鏡 (メニスカス) 開メニスレ

ニズを何んで皆さんがお好きなものですか? 答「掛け心地が良く、眼や脳への絶対弊害がなく晴々するからです」

移轉急告!

賣特本古新刊近 人買價高籍書古

# 郷土社

平停車場通

◆期日 舊十二月廿日より十二月廿六日迄

## 鹽屋の歳末特價品大賣出し

◆友仙モス 十五錢  
◆茶染 一圓五十錢  
◆本銘仙 七圓より

綿布、絹布、洋物類御祝儀用品一切 吉凶御引物の反物も多数取扱へてあります

◆尚ほ實用向の銘仙やカイキ類は二度見る事の出来ぬ破格!!!

## 銀なべ

毎度特別の御ひえきを頂き居ります御恩に報ゆる爲め此の度「ざんなべ」を設備致しまして食通家諸賢の御満足をお願い致します。何卒從來同様御運び御風味の程を御願いたします

平町田町 石川亭  
電話四三番

## ガカ

使用に耐ぬ鏡も安價で新品と同様に直す鏡の修繕處は

古鍛冶町通り芳香園油店  
(外に新品大小鏡各種取揃へてあります)

## 三三三屋

電話三二二三番

平町田町 電話三二二三番

**丸登式店**  
川添房二郎

電話に金融

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
磐越銀行	二二、五	一〇、五
磐城實業	五〇〇	四二、〇
磐城實新	三〇〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇〇	二五、〇
同新	一五、〇	一九、〇
百七銀行	五〇〇	五二、五
同新	一一、五	一四、五
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇〇	四七、〇
同新	二五、〇	二二、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一五、五
好間水電	一一、五	一三、五
磐城製菓	二〇〇	六、〇
平信託	五〇〇	二〇、五
磐城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇〇	二六、〇
平製水	二五、〇	一八、〇
好間軌道	五〇〇	二五、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	七、〇
磐城炭礦	五〇〇	四一、〇
同新	二二、五	一八、〇
磐城セメン	五〇〇	六五、〇
同新	三三、〇	四四、〇
平運送	一一、五	八、〇

平町田町 電話三二二三番

御歳暮には……

**鹽屋の商品券**

贈るに便利受けて重寶な鹽屋の商品券を  
お用え遊ばせ……

株式買中値

電話に金融

磐城銀行	五〇〇
平銀行	五〇〇
磐越銀行	二二、五
磐城實業	五〇〇
磐城實新	三〇〇
田村實銀	一一、五
四倉銀行	一七、五
農工銀行	二〇〇
同新	一五、〇
百七銀行	五〇〇
同新	一一、五
七七銀行	一一、五
郡山電氣	五〇〇
同新	二五、〇
只見川電	一一、五
植田水電	一一、五
好間水電	一一、五
磐城製菓	二〇〇
平信託	五〇〇
磐城勸業	一一、五
植田物産	三〇〇
平製水	二五、〇
好間軌道	五〇〇
入山新	三三、五
小田炭礦	二五、〇
磐城炭礦	五〇〇
同新	二二、五
磐城セメン	五〇〇
同新	三三、〇
平運送	一一、五

### 平營林署管内の山林の濫伐と植林率

#### 増進したが未だ未だの状況

鈴木署長語る

古來山林の伐跡は其まゝ放置されて自然生の雜木林となるものが多い、樹木成育の間に於ける山林價値は植林のそれに比して甚だしく低位なものである、一般の造林思想はまだ幼稚であるが爲めに植林が容易に行はれずして

#### 山林の 荒廢するも

の多く従つて木材價を騰貴せしむることは國家經濟上から見て農村經營上から言つても捨て置かざるべき問題なるのみならず

#### 治水の 點からも

林の荒廢は洪水を招來して恐るべき結果を齎らすことは言ふ迄もないが近年漸く當局の植林政策と農家の自覺と相俟つて植林の風が助長された事は喜ぶべき

#### 現象で ある平營林

署の統計によると大正八年には伐採面積の一割九分の植林に過ぎなかつたものが同九年には二割七分となり十年には三割一分となり十一年には三割九分となり十二年には四割一分となり

#### 十三年

には更に若干の増加を示した模様である、如斯伐採面積に對する植林率が年を逐ふて増進することは我國の如き國土の七割を占めてる山林國にあ

りては、將來の山林價値を高めることとなつて喜ぶべき事ではあるが

#### 當然に

行はれざる可からざることである山林は田畑と違つて對人關係がないから思想の變化に伴ふ危介至極なる小作爭議の如きも起らず造成上多くの資本を要せず高價なる勞銀の支拂も要せず成林後の收益から

#### 打算し

た資本に對する利廻も銀行利子以上に上り、尙且つ今後木材價の昂騰に伴はれて収益の割合は愈増大すべきこと明かなれば植林事業の有望なるは勿論なるが、前記の如く伐採面積の半に足らぬ植林状態では心細いではないかと平營林署長鈴木昌二氏は語つた

#### 平商業生の 初賣り手傳

申込は今の内

平商業學校にては例年の如く舊曆正月二日の初賣りに際し商業の實際を見習はしむる爲め各商店よりの手傳依頼の申込みに應ずる筈であるが日が切迫しない今の内に申出でを受け度との事

#### 十馬力瓦斯倫

石城郡内郷村竹の内火防組合に

ては二千六百圓の寄附金を集め十馬力の瓦斯倫ポンプを購入すべく決定

#### 夏季大學の會場

候補地?

石城郡教育委員會の夏季大學

### 路頭に迷ふ...

#### 鮮人勞働者卅三名

内十七名は雇はれたが

#### 其他は就職難

朝鮮全羅南道生れ虛相渡事田中太郎は鮮人土、卅三名を連れ十二日土浦驛から乗車し一時湯本驛に下車し就職口を求めしも満員で止むを得ず浪江驛に至り浪江署

の斡旋にて十七人は畑川發電所工事に雇はれしも十六名は全く路頭に迷へ本日平署に出頭保護方を願ひ出でた爲め同署にて就職口を照會中である

### 火を出さば人に迷惑

#### われなんぎ

#### 澤渡火防宣傳

#### 民事々件數

昨年一ケ年に金額卅八萬圓

福島地方裁判所平支部が昨年一月から十二月迄に受理した民事々件數は百四十三

石城郡澤渡消防組にては此程火防宣傳の爲め「火を出さば人に迷惑われなんぎ」と印刷したビラを全戸に配布したと



家庭欄

### 牛肉の村雨わん

牛肉は、極こまかにたたくかひき肉とし鉢に入れ卵をわり込み、一握の鹽と、一勾位のミリンを加へ、水に

浸してやはらかにしたつたキクラゲを、細くきざんで、これを一所に蒸籠に移し平立つた釜にかけて凡そ三十分の後取り出し、それを冷しておきます、次にネギを一寸位に切り、中央より縦に開き、數枚も重ね、縦に握つて細くきざみ、清水に

### 春蠶増加

生糸は新春に入つて豫期された程度躍もせぬ代りに崩落の氣配も見せぬ、海外の事情から考察しても斯界の狀勢から觀測しても前途悲觀の要はあるまい、暴騰するにことあつても暴落を演ずる様なことはあるまいと云ふことに人氣が

#### 一致して

居り、且つは昨年夏秋蠶が相當なる成績を収めた揚句であるから養蠶家としては申合せた様、今年こそは緊要一番一ト儲せんものど手具脛引て

#### 増加して

收購を多からしむべく意氣込んで優良なる蠶種の撰擇に腐心して居る、結果名の賣れた蠶種製造地の蠶種は己に賣れて了つた程の盛況である、此狀勢を以つてすれば本年度の春蠶掃立は全郡を通じて一割以上の増加となるかも知れない而して年々育蠶術が進歩して減多に違蠶を出さぬから天候に順調ならば收購高も従つて増加すべく見越されてる

#### 強風損害なし

石城郡内郷村にては十四日の烈

郡川前村消防組にては十五日組員出動電費場其他の嚴重火防検査を實行したと

### 封筒を制定

#### 遞信從業員 能率の増進

遞信省では從業員の能率増進のため左の標準の封筒を制定し一般國民が凡てこれを使用せんことを極力宣傳する事とした

長さ 幅  
大 七寸 三寸  
中 六寸三分 三寸  
小 五寸六分 三寸

### 不平受付

#### 投書歡迎

貨物自動車に女 私の家の前を毎朝通る警備隊の貨物自動車に事務員体の女を乗せイモ運轉手がフザ

氣で居ますが甚だ見苦しいばかりでなくこんな不真目な爲め先日の様の人に轢く事があるのではないかと思はれます、一應調べて見て下さい (本町通生)

#### 櫻村平署長の答

貨物自動車には荷物の積み下ろしに働く者より以外に乗る事が出来なくなつて居るのですから早速調査して事實の場合は相當の處置を構じます

#### 褒賞授與式

平町に受賞者少し

既報平町外五ヶ村稻増收品會褒賞授與式は明日午後一時から役場内議事堂にて舉行する筈であるが入賞者は左記の如くである

(一等) 神谷村中野常松 (二等) 同木村要次郎、夏井村鈴木末吉、平窪村矢吹勝美、同高萩森之助、神谷村吉田己之吉(三等) 飯野村波内龜吉、同村田

#### 紺屋火防役員

平町紺屋町火防組合にては此程役員改選の結果左の如く決定した

(組合長) 青木榮太郎 (副組合長) 草野金太郎 (世話係) 大塚伊三郎、吉田濱吉、飯塚信市郎、菅野卯衛、大谷萬中、高木淺之助、中野長三郎

### 平町人事

#### 出生

△才地小路三 青木萬太郎氏二男 正雄  
△長橋町四四 近野要太氏四男幸一  
△銀沼町八 佐沼安光氏二女八重子  
△紺屋町五四 高野清一氏二男清彦

#### 刑事初公判

荒した詐欺漢  
昨午十一月半署に捕はれ